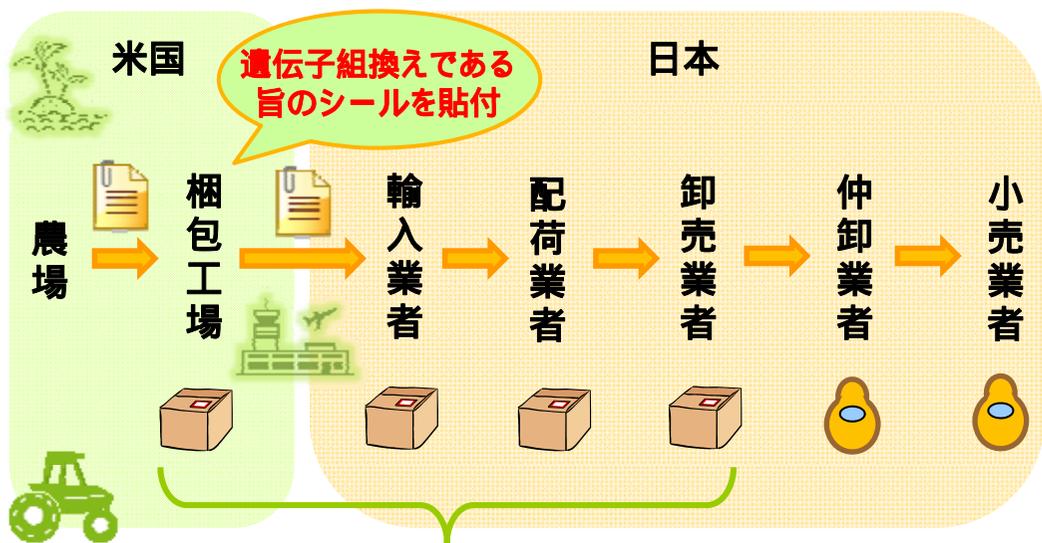




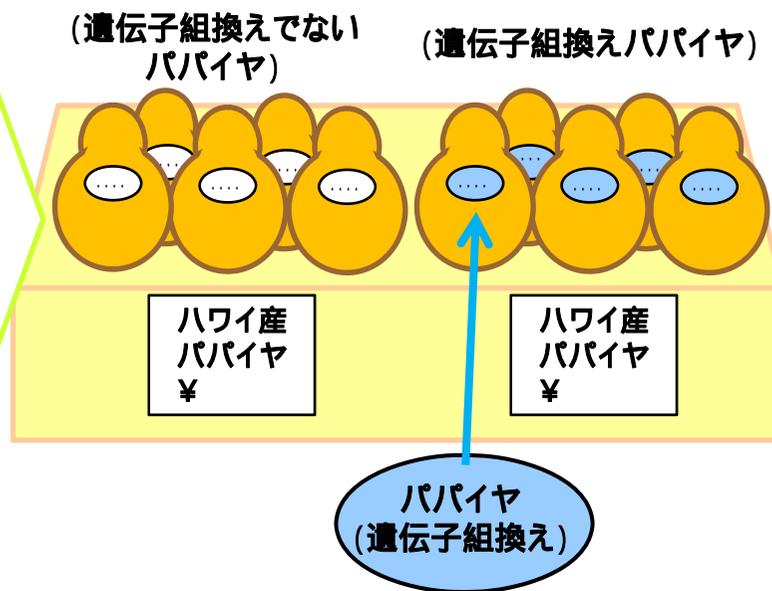
分別生産流通管理(IPハンドリング)を原則としていますが、ハワイでは、遺伝子組換え表示を行ったシールを個々のパパイヤに貼付することとしています。これにより、日本国内の販売段階では意図せざる混入が起こらないようになります。

## 遺伝子組換えパパイヤ



ハワイ州の梱包工場で封印する梱包用ダンボール箱により、非遺伝子組換えパパイヤ、遺伝子組換えパパイヤを区別することができます。

## 販売時の表示例



### シールが剥がれた場合

- ・遺伝子組換えパパイヤのみを取り扱っていることが書類で確認できる場合に限り再貼付することができます。
- ・非遺伝子組換えパパイヤ及び遺伝子組換えパパイヤ両方を取り扱っている場合は、それまでの全段階における各段階の証明書のコピー等により、管理状態を確認し、遺伝子組換えパパイヤであることを確認できる場合に限り再貼付することができます。
- ・遺伝子組換え表示を行ったシールが剥がれたままの状態での流通させることは、違反となる場合があります。
- ・故意に遺伝子組換え表示を行ったシールを剥がして流通させ、非遺伝子組換えパパイヤとして販売することは違反となります。